

VEMO Plus

—クイックガイド—



本製品は獣医師のみ使用できます。

ご使用前には本クイックガイドをご参照下さい。



EnFate Healthcare Inc.
株式会社エンフェイトヘルスケア

〒160-0018 東京都新宿区須賀町3番地 マリールイズビル1F

☎ 03-5341-4516 📠 03-5341-4517

Vemo Plusの概要



クラウドによる遠隔管理
(動物情報、バイタルサイン、
ECG)

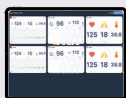


スマートフォンやタブレットによる
VEMOセントラルの活用
(動物病院外での管理)

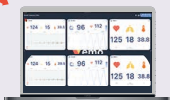
【動物病院内】



Vemo Plus
装着中の動物



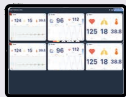
Vemoコネクト
(同時に6匹まで)



Vemoセントラル
(すべてのVemo Plus
装着中の動物対象)



Vemo Plus
装着中の動物



Vemoコネクト
(同時に6匹まで)



- VEMOコネクトは、Bluetoothを介してVEMO Plusセンサーからの生体信号を受信し、バイタルサイン情報を表示します。VEMOコネクトは、最大6つのセンサーに接続できます。
- VEMOセントラルは、Wi-Fi経由で動物病院内の同じローカルネットワーク内の全VEMOコネクトに接続されているVEMO Plusセンサーのバイタルサイン情報をすべて表示します。
- 動物情報、バイタルサイン情報、ECG記録を遠隔クラウドに保存するため、VEMOコネクトとVEMOセントラル使用中は常にインターネットに接続されている必要があります。

V 構成品



Vemo Plus本体
(センサー)



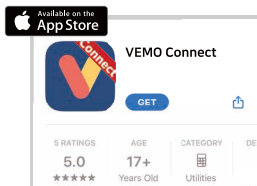
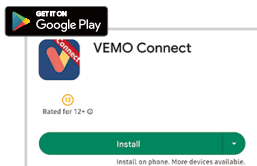
充電器



粘着パッド×2パック
(1パックは4枚入り)

V アプリのインストール

Google PlayまたはApp Storeにて、VEMOコネクトをダウンロードしインストールして下さい。



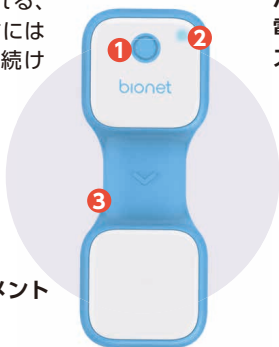
① 電源ボタン

電源を入れる、
または消すには
3秒間押し続け
て下さい

② LED表示による バッテリーの充 電状態及び電源 ステータス

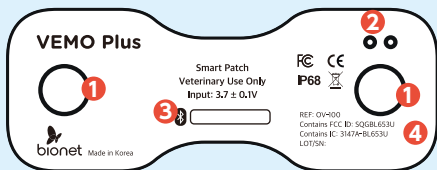
LED点滅：充電中
LED点灯：充電完了
点灯：電源オン
消灯：電源オフ

③ アタッチメント の方向



① ECGリード

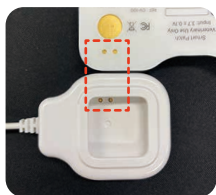
② 充電用接続部位



③ BluetoothのMACアドレス

④ 温度センサー部位

Vemo Plus本体の充電



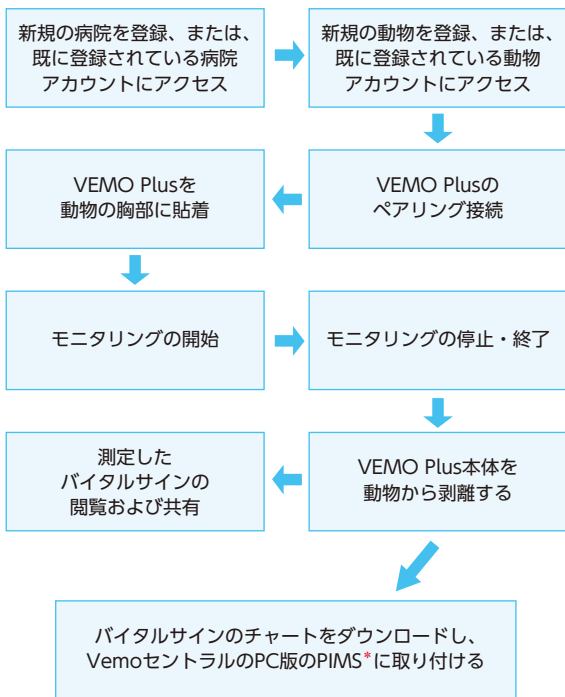
1. VEMO Plus本体の充電用接続部位と充電器の端子の位置を合わせます。



2. VEMO Plus本体を充電器に取り付けます。



3. LEDによる充電状態の表示
点滅：充電中
点灯：充電完了

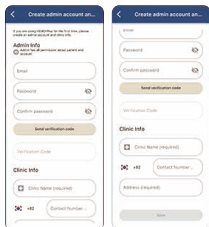


*PIMS：診療情報管理ソフトウェア



1. VEMOコネクトを初めて使用する際は、“User Authentication” (ユーザー認証) 画面が表示されます。

2. “Create admin account and clinic info”をタップして下さい。



3. 登録者/管理者のメールアドレスを入力し、“Send Verification Code”をタップして、認証コードを取得して下さい。

4. 病院名、電話番号、住所を入力し、“Save”をタップして、新規登録を完了して下さい。

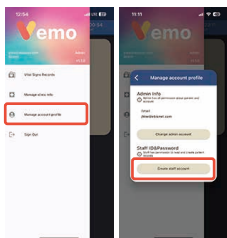


5. “Sign in with admin account”にチェックを入れ、登録済みのメールアドレスとパスワードを入力し、ログインして下さい。

スタッフ用アカウント(非adminアカウント)でのログイン

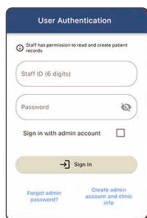


1. 左上のメニューボタンをタップして下さい。



2. “Manage account profile”をタップし、スタッフ用アカウントを作成して下さい。

*管理者(admin)アカウントでログインした後、確認できます。

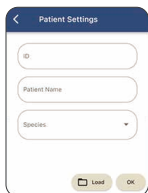


3. 一度ログアウトし、登録したスタッフ用アカウントで再度ログインして下さい。

*スタッフ用アカウントでのログインを推奨します。スタッフ用アカウントでログインすると、動物データの作成および確認はできますが、データの消去を行うことはできません。



1. 本体をペアリングしてモニタリングを開始するには、“+ Add Monitor”をタップして下さい。



2. 新規の動物情報を入力するか、または“Load”をタップして以前保存した動物情報を表示します。



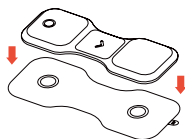
4. VEMO Plus本体裏にあるBluetoothのMACアドレスを確認し、アプリ上で同一のアドレスのチェックボックスにチェックを入れて下さい。



5. “Confirm”をタップして、ペアリングを完了して下さい。



1. #1のシートを剥がして下さい。



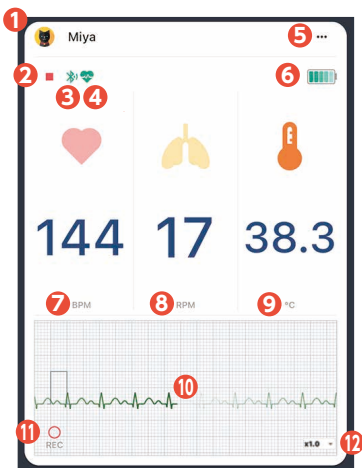
2. シートを剥がした粘着面に、VEMO Plus本体の裏側を取り付けて下さい。



3. #2のシートを剥がして下さい。



4. 動物の胸部の中央にVEMO Plus本体の粘着面を垂直に貼って、装着して下さい。



1 動物の種類と名前

2 モニタリング操作ボタン
(開始/停止)

3 Bluetoothの接続状況

4 ECGリードの接続状況

5 メニューボタン

6 バッテリー残量表示

7 脈拍数

8 呼吸数

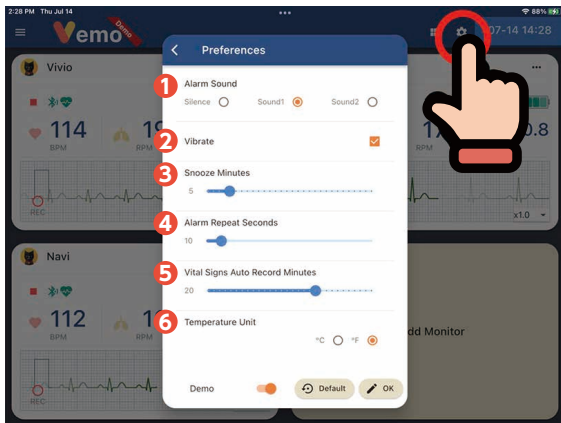
9 表皮温度

10 ECG

11 ECG記録ボタン

12 ECG波形のスケール変更

システムの各種設定には、画面右上のアイコンをタップして下さい。



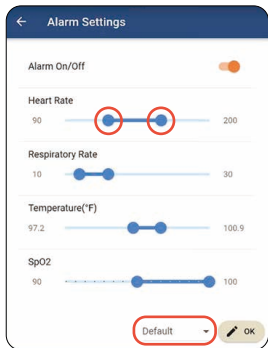
- 1 Alarm Sound : アラーム音の設定
- 2 Vibrate : アラーム時のバイブレーション有効/無効
- 3 Snooze Minutes : アラーム時のスヌーズ間隔の設定
- 4 Alarm Repeat Seconds : アラームのリピート時間の設定
- 5 Vital Signs Record Minutes : バイタルサイン記録の間隔の設定
- 6 Temperature Unit : 表皮温度の表示単位の設定



1. モニター画面右上にあるメニューボタンをタップして下さい。



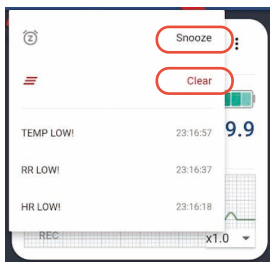
2. “Alarm Settings”を選択し、各バイタルサインのアラーム範囲を設定して下さい。



3. アラームの下限は、各アラームバーの左端の丸いポインターを指で押さえ、左右に動かして設定して下さい。アラームの上限は、各アラームバーの右端の丸いポインターを指で押さえ、左右に動かして設定して下さい。
4. アラーム範囲をデフォルト設定へ戻すには、画面下の“Default”をタップして下さい。



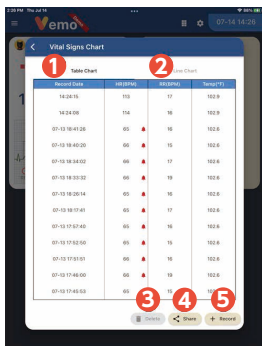
1. アラームが作動すると、画面左上にベル・アイコンが出現します。ベル・アイコンをタップすると、どのバイタルサインのアラームなのかが確認できます。



2. “Snooze”をタップすると、アラームを一時消音できます。また、“Clear”をタップすると、作動したすべてのアラームが消えます。



モニター画面右上にあるメニューボタンをタップし、“Vital Signs Chart”を選択すると、モニタリング中に記録保存したバイタルサインを閲覧できます。



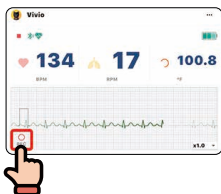
① “Table Chart”をタップすると、トレンドチャートの表を閲覧できます。

② “Line Chart”をタップすると、トレンドチャートをグラフで閲覧できます。

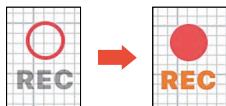
③ チャート中のバイタルサイン情報を消去するには、消去するバイタルサイン情報を選択し、画面下にある“Delete”をタップして下さい。

④ バイタルサイン情報のチャートのPDFファイルを電子メールで、あるいは遠隔ストレージに送信するには、画面下にある“Share”をタップして下さい。

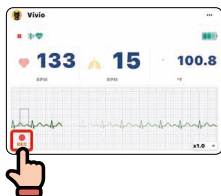
⑤ 現在のバイタルサイン情報のチャートを保存する場合は、画面下にある“Record”をタップして下さい。



1. 画面左下の“REC”をタップして下さい。



2. 図のように“REC”アイコンが変化すると、ECGの記録が始まります。



3. 同じ画面左下の“REC”をもう一度タップすると、記録が停止します。“REC”を再度タップすると、ECGの記録が再開されます。なお、ECGの記録は、停止の操作を行わなくても、記録開始から40秒後に自動的に停止します。



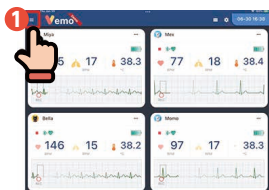
1. メインメニュー上の“ECG Records”をタップして下さい。



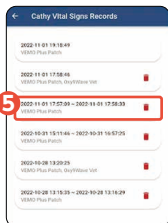
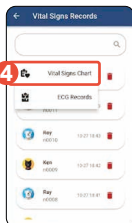
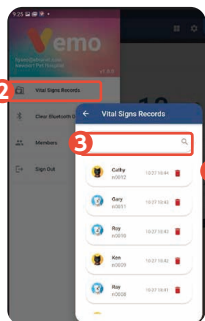
2. 必要な日時のECGレポートを選択して下さい。



3. 選択されたECGチャートの40秒分が表示されます。
4. ECGチャートのPDFファイルを電子メールで、あるいは遠隔ストレージに送信するには、画面右下にある“Share”をタップして下さい。



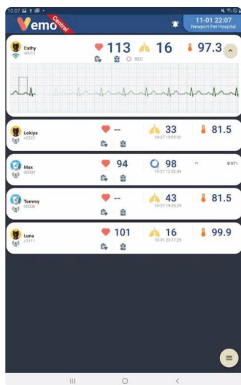
- ① モニタリング画面上で、左上のメニューボタンをタップして下さい。



- ② “Vital Signs Records”を選択して下さい。
- ③ 名前またはIDで動物を検索して下さい。
- ④ 対象の動物名をタップし、“Vital Signs Chart”または“ECG Records”を選択して下さい。
- ⑤ 該当するバイタルサインのトレンドデータのセッションを選択して閲覧して下さい。



1. VEMOセントラルアプリを起動後、5項を参照して、ユーザー認証を行って下さい。

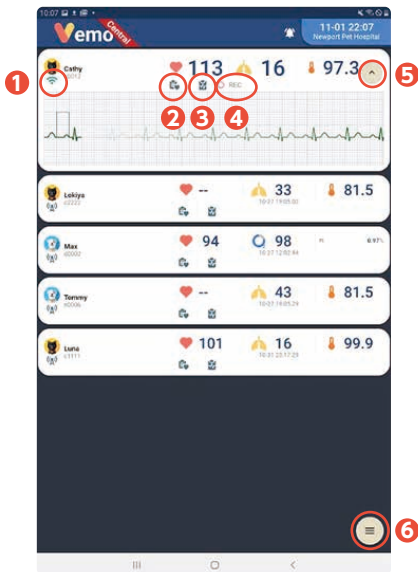


2. 認証完了後、病院名が画面右上に表示されます。

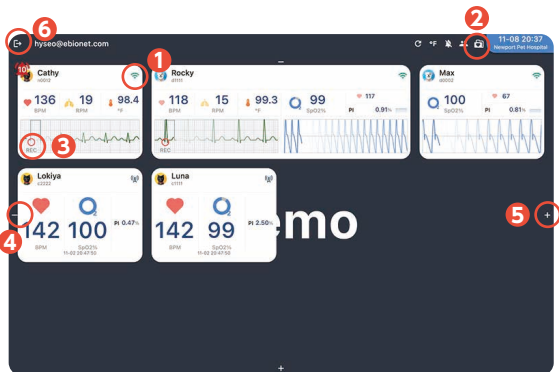
3. 同病院のVEMOコネクト上でモニタリング中の全ての動物のデータが自動的に表示されます。

注：起動したVEMOセントラルがVEMOコネクトの接続されているネットワーク上にある場合は、リアルタイムでモニタリング情報が表示されます。

起動したVEMOセントラルアプリが病院外のネットワークに接続されている場合は、モニタリング情報は、現在モニタリング中のVEMOコネクトが遠隔ストレージにデータを保存するごとに更新されます。



- 1 Wi-Fiの接続状況
- 2 遠隔ストレージ内のバイタルサインチャート記録へのアクセス
- 3 遠隔ストレージ内のECG記録へのアクセス
- 4 ECGの記録開始
- 5 ECG波形表示画面の拡大
- 6 アプリの退出、ユーザーメンバーの管理・設定、および遠隔ストレージへのアクセスのメニュー



- 1 Wi-Fiの接続状況
- 2 遠隔ストレージ内のバイタルサインチャート記録へのアクセス
- 3 ECGの記録開始
- 4 モニタリング画面の縮小
- 5 モニタリング画面の拡大
- 6 アプリの退出

Macコンピューターハードドライブへのトレンドデータの保存

The screenshot shows the Vemo Mac OS interface. On the left, there are several monitoring cards for patients: Cathy (ID: v0512), Rocky (ID: o1111), Max (ID: w0002), Lokiya (ID: e3222), and Luna (ID: e1111). Each card displays vital signs like HR (BPM), RR (BPM), SpO2%, and PI. A red box labeled '1' highlights the 'Cathy' monitoring card. On the right, a detailed 'Table Chart' for 'Cathy' is shown, displaying a table of trend data. A red box labeled '2' highlights the 'Save' button in the bottom right corner of the table view.

Record Date	HR (BPM)	RR (BPM)	Temp (°F)
20:42:53	136	17	98.4
20:41:12	136	15	98.4
20:40:32	135	17	98.4
20:39:11	135	16	98.4
20:38:10	135	15	98.4
20:37:10	136	17	98.4
20:36:09	136	15	98.4
20:35:09	135	16	98.4
20:34:08	135	16	98.4
20:33:08	136	19	98.4
20:30:42	67	25	95.2
20:30:38	67	30	95.2

- ①トレンドデータを開覧するにはモニタリング画面をタップして下さい。
- ②コンピューターのハードドライブにトレンドデータを保存するには画面右下の“Save”をタップし、指定のフォルダへ保存して下さい。



We deliver highest quality of connected healthcare solutions through constant innovation and sharing the value with our customers.

